

1. 件名：日本原子力研究開発機構核燃料サイクル工学研究所の使用施設等の施設検査に関する面談

2. 日時：令和2年2月7日 13時30分～14時30分

3. 場所：原子力規制庁 2階会議スペース

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 検査グループ 専門検査部門

早川上席原子力専門検査官、佐山主任原子力専門検査官

日本原子力研究開発機構 核燃料サイクル工学研究所

プルトニウム燃料技術開発センター 技術部

副主幹 他2名

5. 要旨

○日本原子力研究開発機構（以下「原子力機構」という。）から、本日提出を受けた施設検査申請書の変更届の内容及び今後の施設検査申請について、以下のとおり説明を受けた。

・施設検査申請書変更届の要点は、グローブボックスの材料及び溢水防護対象設備の高さの記載を明確にしたことである。

・今後、プルトニウム燃料第三開発室の金属不純物分析設備の撤去及び新設に係る施設検査を新たに申請したいと考えている（令和2年3月中に申請予定）。

○原子力規制庁から、以下のコメントを伝えた。

・施設検査の検査スケジュールについて調整すること。

・プルトニウム燃料第三開発室の金属不純物分析設備の撤去及び新設に係る施設検査申請については承知した。

○原子力機構から、了解した旨の回答があった。

6. その他

資料：計量分析設備の質量分析装置の更新、グローブボックスNo. FQG-60n(1)の設置及びグローブボックスNo. FQG-60nへの接続に係る施設検査申請について

以上